

ヤマトアオドウガネ

Anomala japonica

兵庫県：C

環境省：—

種の概要

体長17～26mm。背面は緑色から銅褐色。上翅の側縁隆起は後半2/3付近で消失する。腹部の両側には長毛束がある。アオドウガネに似るが、体型が細長く、頭部が小さく、光沢に深みがないことで区別される。成虫は6～9月に出現し、海岸寄りの地域に多い。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、西宮市、伊丹市、川西市、明石市、加古川市、丹波市、淡路市、新温泉町、赤穂市、姫路市、洲本市、南あわじ市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					

特記事項

その後の調査では県南東部での記録や情報があるが、以前に比べて生息情報は明らかに減少している。

保護上の留意点